

令和2年度 生徒向け授業評価アンケート集計(7月中間報告)

上田市立第二中学校

◆数値は「4:そうです」「3:だいたいそうです」と回答した合計の、全回答数に対する割合(%)

		国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保体	技術	家庭
設問1	<<授業環境の評価>> 授業のはじめに、本時にやることや、ゴールが示されて授業が進められている。	96.2	90.2	95.8	84.9	97.4	98.1	95.8	98.9	98.9	98.8
設問5	<<生徒の自己評価>> 本時にやることや、ゴールが自分で分かった上で授業を受けることができた。	93.6	87.9	91.7	87.2	92.8	95.1	94.3	94.7	97.2	93.4
設問1ー設問5		2.6	2.3	4.2	-2.3	4.5	3.0	1.5	4.2	1.7	5.4
(比較)昨年度の設問5		94	88	92	87	93	95	94	93	95	97

		国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保体	技術	家庭
設問2	<<授業環境の評価>> 分からないことや知りたいことが友や先生に聞ける場面が授業に設けられている。	90.6	86.4	94.7	87.5	93.6	84.9	90.2	87.9	96.0	89.8
設問6	<<生徒の自己評価>> 分からないことや知りたいことを友や先生に聞くことができた。	87.9	84.9	92.1	86.4	91.7	83.4	85.3	85.7	95.5	85.5
設問2ー設問6		2.6	1.5	2.6	1.1	1.9	1.5	4.9	2.3	0.6	4.2
(比較)昨年度の設問6		88	85	92	86	92	83	85	86	86	95

		国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保体	技術	家庭
設問3	<<授業環境の評価>> 自分の考えや疑問を友や全体に発表したり伝えたりする場面が設けられている。	95.1	87.5	93.6	89.4	92.8	74.3	71.3	74.7	94.9	81.9
設問7	<<生徒の自己評価>> 自分の考えや疑問を友や全体に発表したり伝えたりすることができた。	73.1	72.8	75.8	72.8	78.9	67.5	64.5	70.2	84.7	74.1
設問3ー設問7		22.0	14.7	17.7	16.6	14.0	6.8	6.8	4.5	10.2	7.8
(比較)昨年度の設問7		73	73	76	73	79	68	65	74	70	85

		国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保体	技術	家庭
設問4	<<授業環境の評価>> 自分の学びを授業の終わりに振り返ったり確かめたりする場が設けられている。	77.4	78.5	84.5	92.5	80.4	87.9	92.8	93.6	97.2	93.4
設問8	<<生徒の自己評価>> 授業を受けた後、次の授業や家庭学習への意欲をもつことができた。	77.0	78.5	83.8	81.1	83.8	73.2	72.8	76.2	84.7	76.5
設問4ー設問8		0.4	0.0	0.8	11.3	-3.4	14.7	20.0	17.4	12.4	16.9

◆2学期の方向性への提案

自分の考えや疑問を友や全体に発表したり伝えたりする場を、生徒が確実に生かせるように授業の環境を構築していく。

<<提案する理由>>

・設問3と設問7の差をみると、授業の「考えを発表する場」という環境は作られていながら、生徒がそれを十分生かし切れていないで、自分の考えを表現できずに終わっている生徒がいる傾向がみられる。その結果は、他の設問に比べて特異である。

<<構築の方法>>

・「授業で話し合う場や発表する場が設けられているが、生徒がそれを生かしていない場面、生かしていない個々の生徒」を出し合い、その際に「その子はどういう手立てがあったら発表したり、意見を出したりすることができるか」を2学期初めの職員会や教科会の場で協議・研究し、2学期から実践している。